

とことん住みたい 世界とつながる 魅力創造都市

# とこなめ議会だより

2025  
**8.1**

No.184

## — TOPICS —

- 01 **議会の新体制**  
＼よろしくお願ひします／  
＼市政を問う／
- 02 **一般質問の答弁**  
＼議会で決まったこと／
- 03 **審議結果・お知らせ**



議長 伊奈 利信



副議長 中村 崇春



監査委員 成田 勝之

# 常滑市議会 新体制 スタート

## 議長あいさつ

常滑市は、「常滑焼」や祭りなど、伝統と文化が息づくまちです。議会としても、そうした魅力を発信し、地域を元気にしていけるよう取り組んでまいります。また、市民の声を大切に、公平でわかりやすい議論を通じて、地域の課題解決に努めてまいります。

## 常任委員会

### 総務委員会

防災・消防の充実、市民協働、公共交通、生活環境など



- 委員長 齋田 資
- 副委員長 盛田 克己
- 委員 加藤 久豊
- // 西本 真樹
- // 伊奈 利信
- // 肥田 裕士

### 文教厚生委員会

高齢者・子供・障がい者の福祉、教育、体育の振興など



- 委員長 大川 秀徳
- 副委員長 岩崎 忍
- 委員 相羽 助宣
- // 稲葉 民治
- // 加藤代史子
- // 宇佐美美穂

### 経済建設委員会

商工業、農漁業、観光、企業立地、都市計画、道路、上下水道、ポートレース事業など



- 委員長 森下 雅仁
- 副委員長 伊藤 史郎
- 委員 成田 勝之
- // 井上 恭子
- // 中村 崇春
- // 坂本 直幸



## 成長戦略調査特別委員会



空港開港20年を経て、常滑市は人口増加に転じ、新規企業が進出する大型ショッピングモールや外資系量販店、県の国際展示場のほか、東海地区最大の集客エリアに成長しました。他自治体にはない優位性と可能性をさらに引き出すために、持続可能な自治体運営と共に、安定した自主財源の確保をすることで、常滑市の目指す成長となると考えます。

特別委員会では、観光振興やインバウンドによる消費拡大、法定外目的税の増加策やふるさと納税による財源の確保、9月に開催されるツーリズムEXPO ジャパン2025のPRなど、民間企業も巻き込みながらまちの成長を考えるための先進地への視察や勉強会を開催します。



成長戦略調査特別委員会活動方針  
QRコード

**委員長** 加藤 久豊  
**副委員長** 稲葉 民治  
**委員** 正副議長を除く14名

### 議会運営委員会

**委員長** 相羽 助宣   **副委員長** 加藤代史子  
**委員** 伊藤 史郎   **委員** 井上 恭子  
 // 坂本 直幸       // 大川 秀徳  
 // 齋田 資         // 宇佐美美穂

### 予算委員会

**委員長** 坂本 直幸  
**副委員長** 肥田 裕士  
**委員** 正副議長を除く14名

## 組 合 議 会

**半田常滑看護専門学校  
管理組合議会**

伊奈 利信   中村 崇春  
大川 秀徳   岩崎 忍

**中部知多  
衛生組合議会**

盛田 克己   伊奈 利信  
中村 崇春   肥田 裕士  
齋田 資

**知多南部広域  
環境組合議会**

伊奈 利信   中村 崇春  
齋田 資

公共交通は、市民が期待する事業！  
市民の意見を聞く場を設けるべき！



西本 真樹

### 公共交通の取組に市民の声を

**Q** 最優先に取り組まなければならない公共交通の課題は何か。

**A** 「交通空白地の解消」は、徒歩圏に駅やバス停がなく高齢者が密集している地区で、グリーンや新しい交通手段の導入について検討。「持続可能な公共交通の構築」では、物価高騰等でグリーンの運行経費がかさむ見込みで、路線やダイヤの見直しによる経費削減・運賃有料化などの検討をする必要がある。

**Q** 4月末に配布された「青海・鬼崎地区のアンケート」で、何が調査できたか。全市的にすべきではなかったか。

**A** グリーンの常滑北部・大野線と常滑北部・市役所線の利用が少なく、経費が他路線よりも高いため、オンデマンド交通などの他の交通手段を導入することを聞いた。そのため、青海・鬼崎地区に絞って実施した。

**Q** 市民の意見を聞く場を設けるべきでは。

**A** 公共交通についての市民の意見や要望は、重要なことと考えているので、状況に応じて説明会などを実施し、意見を聞く機会を設けていきたいと考える。



大野町駅前を走るコミュニティバスグリーン

**Q** 病院でのがん検診予約が電話対応のみだがデジタル化を  
**A** 予約しやすく考える



加藤代史子

### 胃がん検診について

**Q** 胃がん検診をX線検査（1,300円）ではなく内視鏡検査にしてはどうか。

**A** 現在も希望者は6,100円で内視鏡検査を実施。

**Q** 中学生対象にピロリ菌抗体検査の実施は。

**A** 実施の予定はない。他市町の状況を研究。

### 子育て世帯への住宅支援について

**Q** 公営住宅を活用した住まいの子育て支援についての考えはどうか。

**A** 収入基準や18歳までの子供とする考え方について前向きに検討していく。

**Q** 子育て世帯の同居や近居への住み替えの支援についての考えはどうか。

**A** 住み替え支援については近隣市町の状況など、制度創設の効果を検証していく。

### 高血圧ゼロのまちについて

**Q** 高血圧ゼロのため血圧測定体制の整備を。

**A** 健康手帳やアプリ等を使った記録を推進し、老人クラブやサロンでの血圧測定を考える。

### どんぐり公園でのボール遊び

**Q** 公園でのボール遊びについての考えは。

**A** 金属バットや試合形式のサッカーを制限したがボール遊びを禁止したのではない。

どんぐり公園内で  
以下のボール遊びはやめてください。



これらのボール遊びが続く場合、  
全てのボール遊びを禁止する可能性があります。

常滑市



令和7年第2回市議会定例会の一般質問は、6月11日・12日に14人の議員が、執行部と熱心なやりとりを行いました。一般質問のページの文責は質問議員にあります。QRコードを読み取ると各議員の質問映像をYouTubeでご覧いただけます。



米の価格高騰について常滑市として何かできることはないか



肥田 裕士

来訪者への課税としての宿泊税について

- Q 1月からの導入以来徴収状況はどうか。
- A 3月までで25万泊、5,000万円の実績。今年度100万泊2億円の徴収予想。使途として来訪者満足向上、来訪者数の増加促進、観光の好循環創出と加速を目指す。

樹木剪定枝などの地域回収を5月からに

- Q 樹木の剪定枝、刈り草の地域回収の月を5月または4月からに拡大できないか。5月の一斉清掃では町内会費で回収委託しているところもあり、自然の摂理に合致した期間設定を求む。
- A 市民の意見や財政状況を踏まえ検討する。



5月一斉清掃で町内会費で回収される刈り草

米の価格高騰について

- Q 米の価格が高騰し国民生活が圧迫されている。市民が米価格高騰で困っている中、県内でも有数な米の産地となっている常滑市として何かできることはないか。
- A 今年度、市民生活応援クーポン事業を実施し広く生活に必要な物品の購入に役立てていただく。また、米の生産者に関して、直販や国の施策を活用しやすく情報提供していく。

子供のためにも、保護者への支援の拡充を



中村 崇春

医療的ケア児<sup>\*</sup>、重症心身障害児の支援について

- Q 保護者から「行政は子への支援はあるが、親の支援は十分ではない」という意見があった。本市の保護者への支援と拡充の考えを問う。
- A 家庭で一日中介護する保護者の負担は重く、疲労や生活へのサポートは大変重要で必要と考える。現在、医療的ケア児が退院直後から円滑に在宅生活に移行するため、関係機関と連携して必要なサービスの利用へつなげている。また、この取組は、一つの自治体では難しく広域で連携し支援を進めている。知多半島圏域では、医療的ケア児支援センター「にじいろのいえ」と入所やショートステイ等の連携をしている。今後も、児童の特性や保護者の不安に寄り添い、関係機関と連携して市全体で支援していく。
- Q 入浴サービスを含めた「生活介護」のための施設改修への補助はあるか。
- A 市独自の補助制度はないが、県の補助制度がある。申請の支援はしていく。



<sup>\*</sup>たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な児童のこと

防犯灯の電気代の助成や防犯灯を行政に移管する自治体がある。本市も考えてみてはどうか



岩崎 忍



将来を見据え、常滑高校に航空科を新設するよう、県に働きかけてはどうか



加藤 久豊



## 町内会について

**Q** 防犯灯の電気代の一部を助成あるいは防犯灯を行政に移管してはどうか。

**A** 区長へ町内会の負担感についてアンケートを依頼する。今年度にワークショップを開催予定。市で状況を把握し、市で取り組むものと町内会独自の活動とするものを整理したい。

**Q** 日本赤十字社資募集、社会福祉協議会会員募集、赤い羽根共同募金については、町内会で取りまとめるだけでなく、直接募金などのできる窓口を設けてはどうか。

**A** 町内会未加入者のために、福祉課及び社会福祉協議会窓口で取り扱えるよう、事務体制の整備を検討していく。

町内会の活動の一つである  
伝統行事の継承

## 体育館大規模改修工事について

**Q** 休館中の代替施設はあるか。

**A** アリーナの他、会議室やトレーニング室が併設されており、すべての代替は難しい。

**Q** トレーニング室の代替が難しい理由をもう少し詳しく。

**A** 同程度のスペースがない。各施設もそれぞれ用途があり、利用中である。防犯対策や事故防止対策、トレーナーの配置も必要であるため難しい。

## 常滑高校航空学科新設について

**Q** 県立常滑高校は普通科に加え、工業系としてクリエイティブデザイン科とセラミックアーツ科がある。いずれも常滑市の特色を生かした専門科であるが、常滑市には国際空港もある。常滑らしい特色ある高校として航空科の設置も常滑市の将来を考えたとき、とても大切なことと思う。愛知県に対して航空科新設を要望したらどうか。

**A** 中部国際空港は地域の大きな資源だ。空港を活かしたまちづくりは大きなテーマであり、国際空港拠点の本市として、特色を生かした航空科は大変意義深い。課題もあるが常滑市として航空科の新設について愛知県に一丸となって働きかけたい。

その他に、マレーシア・シャーアラム市との友好都市締結の検討や第2期GIGAスクール構想のスケジュール、また、西浦南小学校の児童数減少による学校の在り方に対する今後の進め方、常滑市体育館大規模改修工事におけるトレーニング室利用者への対応について質疑しました。詳しくは常滑市議会公式YouTubeをご覧ください。



アイチスカイエキスポで開催されるMICEを本市の成長へつなげる戦略が重要!



大川 秀徳



農業振興策には、化学肥料・農薬の使用低減に取り組む農業者にみどり認定制度導入を!



井上 恭子



**MICE (マイス)とは**

Meeting (企業等の会議)

Incentive Travel (企業等の行う報奨・研修旅行)

Convention (国際機関・団体、学会等が行う国際会議)

Exhibition/Event (展示会・見本市、イベント)の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

**地方で開催されるMICEの特徴**

地元を協力を仰ぎながら実施し、人の移動や土地への愛着が発生し、観光や地元の食・特産品とのコラボにより経済波及効果が発生。入場チケットをふるさと納税返礼品に活用する事例もあり、シティープロモーション・寄付金・関係人口の増加が期待される。

IGアリーナ、ガイシホールよりもアイチスカイエキスポが選ばれるための本市の協力体制と魅力(食・特産品等)の可視化を強化し、宿泊税を活用したMICE開催のサポート助成をしてはどうか。



スキマフェスで販売されたコラボグッズ

**土壌を考えた持続可能な環境づくりと農業推進を**

**Q** 食というのは、単に生きるためだけのものではなく、地球全体の環境にもつながっている。暮らしの緑から土と食へ! 持続可能な環境づくりと農業推進を市長がどのように説明責任を果たし、成果を約束するか。

**A** 食は非常に大切であり、子供たちにしっかりと伝えていくことが行政の役割であり、給食も食育の一つとして、無農薬のものを使って学んでいくということは今後やっていけばいいと思う。

**全市民が使えるデジタル市役所の実現を**

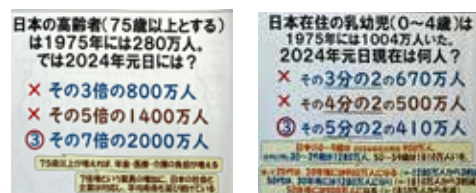
**Q** 本市の電子申請・届出システムの手続きはロゴフォーム等に移行した。今後県域で共同利用している安価なグラファァーへ移行する選択肢はあるのか。

**A** 県域の電子申請・届出システム「グラファァー」は5年契約であり、今後の共同利用について検討する。

**手遅れにならない空き家対策を早急に**

**Q** 空き家を放置すれば今後財政圧迫のおそれがある。行政による公助と、自治会とNPOなどが空き家対策を進める必要性があるがどうか。

**A** 市の役割は公助であり、自治会などの活動は状況においてサポートを検討する。



少子高齢化はすぐ! 元気なうちに空き家対策

出典: 地方議員政策セミナー「空き家対策」から考える地域の未来 澤谷康介さん

電子図書館を導入すれば、より多くの市民が気軽に読書を楽しめるのでは？



宇佐美美穂



### 電子図書館の導入を提案

全国で電子書籍の需要が増え、電子図書館を導入する自治体が増えている。電子書籍は、24時間貸出が可能で図書館に行かなくても図書サービスが受けられる。本市でも導入の必要性について、市に問う。

**Q** 現在の図書館利用状況と利用者の意見はどうか。

**A** 令和6年度の貸出冊数は前年度比微減。一方で、貸出人数は、こども図書室の利用者増や、インターネットでの貸出延長手続きの普及により増。利用者アンケートでは開館時間の延長や蔵書の充実を求める声が多く、電子図書館を求める声も窓口で聞かれる。

**Q** 電子図書館の導入は。

**A** 現在、新図書館整備に向けた市民ワークショップを実施しており、電子図書館の導入はその中で市民の意見を踏まえて検討していく予定。

**Q** 導入に向けての課題は。

**A** 導入費用のほか、ランニングコストが継続的に必要。コンテンツの購入費が紙の図書購入単価の2倍となり、紙の図書購入費との予算配分や費用対効果に課題がある。



図書館市民ワークショップの様子

中学校部活動の地域移行に向けた課題は山積している



森下 雅仁



### 中学校部活動の地域移行について

**Q** 令和8年9月の正式運用に向けた取組状況を問う。

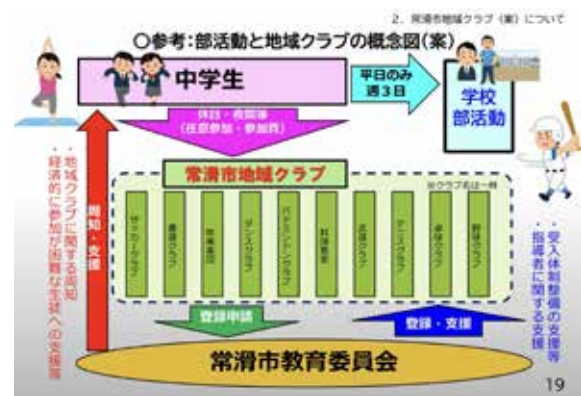
**A** 試行中の部活動の活動を維持しつつ、地域クラブの定義や市の支援策など、地域クラブの枠組みの整理を行っている。

**Q** 正式運用時に受入団体が無い部活動に参加したい子供はどうなるのか。

**A** 市外のクラブも含めて様々な選択肢の中から自分にあった部活動を見つけ、参加することになる。

**Q** 参加費が必要となるが、経済的に困難な家庭への支援は。

**A** 学校教育から離れた活動になるため、現状では支援は難しいが、全国共通の課題であり、国や県に補助を要望していく。



### コミュニティスクールについて

**Q** 市内全小中学校でコミュニティスクールが始まって3年が経過したが、状況を問う。

**A** 地域のボランティアやイベントへの参加、職場体験のほか学校ごとに特色のある活動を行っており、子供たちや地域住民にとって良い影響を与えている。





将来の農地利用に向けた地域計画を策定し公表したが、その実現に向けた施策を



齋田 資

国の臨時交付金を活用して、物価高騰の影響を緩和する事業、生活応援クーポンについて



相羽 助宣

### 今後の農地の利用について

- Q** 地域計画の策定までの経過を問う。
- A** 令和5年度に農地所有者及び耕作者に対してアンケートを実施した。今後の農業経営や農地利用の意向の確認をし、令和6年度に地区ごとの協議後、県やJA、農業委員会等への意見聴取を経て、令和7年3月末に公表した。
- Q** 今後高齢化が進み、耕作放棄地が増えていくが、どのような農業施策を検討しているか。
- A** 農地を貸したい人と担い手をマッチングし、貸付を行う農地中間管理事業を活用した農地の集積化、若手農業者の確保・育成のための新規就農者への支援、法人化や機械導入による経営の大規模化への支援、後継者への円滑な経営継承の支援等の施策を実施する。



整備された農地

### 漁港の護岸の管理について

- Q** 市が管理する漁港護岸の状況を定期的に調査しているか。
- A** 漁港と内陸との境にある防潮堤など海岸保全施設は5年ごと、漁港内の港内道路など漁業活動に活用される施設は概ね10年ごとに専門業者による詳細調査を実施し、異常が発見された箇所は修繕し、経過観察と判定された箇所は年に1度、職員による目視点検を実施して施設の長寿命化、適切な維持管理に努めている。

### 生活応援クーポンについて

- Q** 取扱店舗数の現状については。
- A** 事業者数は5月29日時点で302店舗。
- Q** 臨時交付金が追加交付される。物価高騰対応事業に高齢者限定クーポンを配布しては。
- A** 住民や地域の事業者の状況、追加交付額、実施可能スケジュールを踏まえ検討する。

### 消防本部の消防・救急体制の現状について

- Q** 消防団青海分団1班・2班が休止になり、火災における消火活動・風水害における警戒活動が心配であるが、どのような体制で対処しているか。
- A** 青海地区内で発生した火災への対応は、団長以下4名の団幹部が、青海分団2班のポンプ車を運用して対応している。風水害における警戒活動は消防職員が対応している。
- Q** 知多半島総合医療センター、知多半島りんくう病院への救急搬送人数は。
- A** 総合医療センターは4・5月389件、前年度比191件増。りんくう病院は4・5月62件、前年度比126件減。



青海分団2班車両

カスタマーハラスメント対策に対する状況は



成田 勝之

健全な消費者社会の実現に向けた取組について

- Q** カスタマーハラスメント対策の必要性は。
- A** 国や県、市などの行政が連携し、対策を進めていくことが重要。県において条例が制定されれば市は市内事業者へ商工会議所と連携して、周知・普及啓発を進める。
- Q** 市の消費生活相談の責務は。
- A** 市は消費者基本法等に基づき、消費生活相談センターを設置し、相談対応やトラブルの未然・拡大防止に努めている。広報誌やSNSで情報発信も行う。
- Q** 相談体制は十分か、また資格保有者は。
- A** 相談員4名全員が有資格者。体制は充分。専門性が高く負担の大きい仕事のため、体制維持に努める。



STOP! カスタマーハラスメントのポスター

脱炭素社会の実現に向けた市の取組について

- Q** 事業者との協働施策は。
- A** 空港とゼロカーボン協定を結び、ペットボトル水平リサイクルを実施。廃食油をバイオディーゼル燃料やSAF（持続可能な航空燃料）原料として供給。

国際空港への鉄道アクセスは2路線あることが望ましい



稲葉 民治

セントレアに新たな鉄道の乗り入れを

- Q** 過去、中部国際空港連絡鉄道橋の強風による緊急停止の2件のトラブルはどのような影響があったか。
- A** 2日間にわたって終日運転見合わせ、延べ455本の列車が運休。
- Q** 名鉄はトラブルが起きないように改善したか。
- A** 再発防止策として、徐行レベルの基準の引上げ、監視カメラの設置、橋梁上への風速計などを増設した。
- Q** 乗り入れ本数を増やす余裕はあるか。
- A** ミュースカイの車両増結、大型イベント時の臨時便の運行など今後の利用状況を踏まえて鉄道会社が判断する。
- Q** あおなみ線延伸の考えは。
- A** 今後の空港需要の動向を踏まえ、整備の必要性を検討していく。現時点で具体的な計画はない。
- Q** 名古屋臨海鉄道の活用は。
- A** 整理すべき課題が多い。





お知らせ

## 令和6年度 政務活動費の交付額 収支一覧表 (令和6年4月～令和7年3月)

議員の調査研究その他の活動をするために必要な経費の一部として、会派に交付されるものです。月額9,000円を会派の人数分交付し、年度末に精算しています。



会派名	人数	交付額	支出額						支出額合計	返還額
			調査研究費	研修費	広報費	広聴費	資料作成費	資料購入費		
常翔会	8人	864,000	317,170	0	0	0	1,525	0	318,695	545,305
繫	3人	324,000	300,463	0	0	0	0	0	300,463	23,537
新政あいちとこなめ	1人	108,000	47,983	0	0	0	0	0	47,983	60,017
新風クラブ	1人	108,000	47,330	58,410	0	760	1,500	0	108,000	0
公明党議員団	1人	108,000	53,107	23,920	16,340	0	0	0	93,367	14,633
日本共産党とこなめ市議団	1人	108,000	0	0	0	0	160	15,400	15,560	92,440
日本維新の会議員団	1人	108,000	23,920	0	0	0	0	84,080	108,000	0
新緑会	1人	108,000	0	0	0	0	0	0	0	108,000
小さな勇気の会	1人	108,000	0	0	0	0	0	0	0	108,000
合計	18人	1,944,000	789,973	82,330	16,340	760	3,185	99,480	992,068	951,932

## 令和6年度 議長交際費の支出状況

議長が議会を代表して各種行事など対外的な活動をするために必要な経費です。

会費		弔慰		見舞い		その他		合計	
3件	15,000円	10件	73,000円	3件	15,000円	10件	21,967円	26件	124,967円

## 令和7年第3回定例会 (予定) 年間予定表は、こちらのQRコードからご覧いただけます。



日	月	火	水	木	金	土
8/31	9/1	2 本会議初日 議案上程・説明	3 本会議 一般質問	4 本会議 一般質問	5 本会議 一般質問予備日・議案質疑・委員会付託 予算委員会 決算特別委員会	6
7	8	9 経済建設委員会	10 文教厚生委員会	11 総務委員会	12	13
14	15 敬老の日	16 本会議 委員長報告・質疑・討論・採決(決算議案除く)	17	18 決算特別委員会(一般会計)	19	20
21	22	23 秋分の日	24 決算特別委員会(特別会計、企業会計)	25	26	27
28	29 決算特別委員会(まとめ)	30 本会議最終日 委員長報告・質疑・討論・採決(決算議案)				

### 傍聴方法

次の場所で当日受付してください。(委員会は開会5分前までに受付してください)

- 本会議 市役所3階 議場前
- 委員会 市役所3階 議会事務局

傍聴してみませんか？



### CCNC放送予定

- 9月3日(水)、4日(木)、5日(金)※ 9:30～生放送、19:00～録画放送【112ch】
  - 9月7日(日) 9:00～録画放送【112ch】
- ※9月5日は、一般質問予備日に一般質問を行った場合に放送します。

# 議案の審議結果

## 令和7年第3回臨時会

QRコードから本会議の動画をご覧いただけます。



5/15  
臨時会

議案名		付託委員会	結果
議案	53 令和7年度常滑市下水道事業会計補正予算(第1号)	予算	原案可決
	54 自治体情報システム標準化に係るシステム整備業務委託について	総務	原案可決

## 令和7年第2回定例会

QRコードから本会議の動画をご覧いただけます。



6/10  
定例会初日



6/24  
定例会最終日

議案名		付託委員会	結果
議案	55 令和7年度常滑市一般会計補正予算(第1号)	予算	原案可決
	56 常滑市高度先端産業立地促進条例の一部改正について	経済建設	原案可決
	57 常滑中学校北館他長寿命化改良工事請負契約について	文教厚生	原案可決

## 市議会協議会(5月~6月)

※4月は案件がなかったため開催しませんでした。

市政に関する重要な問題を全員で調査研究し、市政運営の円滑な推進を図るために開催しています。

5月	6月
<ul style="list-style-type: none"> <li>●新たな児童育成クラブの公募について(常滑東小学校区: 民設民営)</li> <li>●土地使用料の納付遅延による延滞金の発生について</li> <li>●空港出張所用地購入代金の延滞金の発生について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●常滑市体育館大規模改修工事の入札不調に伴う今後の対応について</li> <li>●旧常滑市民病院跡地活用に向けたサウンディング調査の実施について</li> <li>●市内の交通空白地対策の方向性について</li> </ul>

## 編集後記

今年度から市議会だよりをカラー化しました。これからも一目見ても分かるような紙面づくりに努めていきます!



広報広聴委員会			
委員長	西本 真樹	副委員長	宇佐美美穂
委員	坂本 直幸	委員	齋田 資
//	森下 雅仁	//	岩崎 忍

## とこなめ議会だより No. 184

発行日/令和7年8月1日(金) 発行・編集/常滑市議会 広報広聴委員会

〒479-8610 愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の5 電話番号/0569-47-6128(議会事務局直通)